

県・市連携文化施設

あふ
“溢れるにぎわい、美しい感性、秋田らしい文化”
のある施設をめざして

問 企画調整課 ☎(888)5462

7月から建物の建設工事が始まります

工事は今年7月から令和3年12月まで行い、開館は令和3年度中を予定しています。工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、引き続きご理解の程お願いいたします。

県・市連携文化施設(仮称)は、秋

田市文化会館と秋田県民会館の機能を引き継ぐ施設として、「秋田の文化力を高め、文化の力で地域を元気にしていく」ことを基本目標に、「文化創造に向けた取り組みの活発化」「文化に触れる機会の拡充」「人が集う『場』の創出による地域の活性化」を図ることとしています。

建設地は千秋公園の入口に位置し、秋田の歴史・文化の中心として長く親しまれてきた場所であり、さらに、市が推進する「芸術文化ゾーン」の中心でもあることから、周辺施設との連携や立地環境を生かした、芸術文化の香り高い地域づくりをめざします。

これらを踏まえ、県と市では、文化振興と中心市街地のにぎわい創出に貢献し、歴史ある千秋公園との調和を図りながら、都市の魅力を発信できる高いデザイン性と秋田の文化を象徴するにふさわしい施設として整備していくこととしました。

*詳しくは、市ホームページからもご覧いただけます。広報ID番号10022911

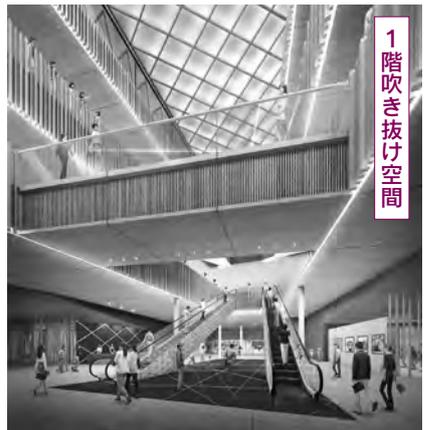
完成イメージ

施設の機能いろいろ

1階エントランス・ロビー



1階吹き抜け空間



高機能型ホール



◆エントランス

広がりのあるエントランス・ロビー(玄関入口)を設置することで、道行く人が気軽に立ち寄れるようにします

各ホールの開場前の待合空間であるとともに、情報発信スペース、多目的スペース、練習室を配置します

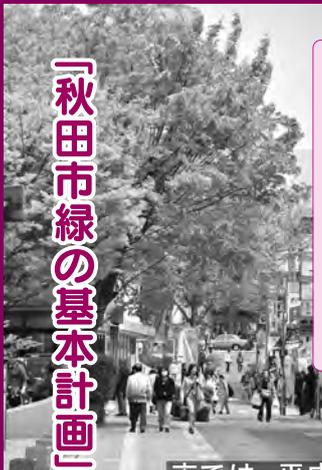
◆高機能型ホール

幅広い演目に対応できる舞台機構を備え、高い音響性能で、豊かな響きを生む特別感のあるホールにします。客席数は約2千席

◆舞台芸術型ホール

演劇や舞踊、伝統芸能など、舞台芸術の上演をおもな用途とするホールとして、演者の肉声やせりふがはつきりと客席に伝わる臨場感のあるホールにします。客席数は約800席

「秋田市緑の基本計画」を改定しました



緑の基本計画とは？

都市における緑地の保全や緑化の推進を計画的に実施するため、めざすべき緑の将来像や施策などを定める、緑に関する総合的な計画です。

市では、平成10年に当初計画を策定し、平成20年の改定を経て、緑地の保全や緑化の推進に努めてきました。

しかし、緑を取り巻く社会情勢の変化により、地球温暖化対策や防災、観光資源など、緑の持つ多機能性に対する期待は高まってきていることから、これまでの緑の量的な確保や保全に加え、多彩な緑を活かすことに視野を広げ、より魅力ある住みよい都市をめざすため、今年3月、同計画を改定したものです。

計画では、前計画での「守る」「つくる」「育てる」の3つの視点に「活かす」を加えた4つを基本理念に掲げ、既存の緑を活用するための施策として、「都市公園の活用によるにぎわいづくり」や「活用に向けた官民連携の推進」などを新たに位置づけています。



みんなでまもるみどり
みんなでつくるみどり
みんなでそだてるみどり
みんなでいかすみどり



多彩な緑をみんなでつなく
心うるおう住みよい都市

「緑の基本計画」は、市ホームページでもご覧いただけます(広報ID番号 1007345)

問い合わせ▶公園課☎(888)5753

みなさんの緑化活動を応援します！

「緑のまちづくり活動支援基金」により、緑化活動の事業費の半分を助成します。ご希望のかたは、緑のまちづくり活動支援基金事務局(秋田市総合振興公社内☎(829)0221)または公園課(市役所4階)にある申請書に必要事項を書いて、7月31日(水)までに提出してください。

7/1(月)~31(水)
アルス2階特設会場で
1/200の模型を
展示します！



平成30年度に行った実施設計に基づき、県・市連携文化施設の模型(1/200)を製作しました。

7月いっぱい秋田駅ビル「アルス」2階特設会場で展示しますので、ぜひ間近でご覧ください！



ホワイエ



舞台芸術型ホール

- ◆ホワイエ
 - 外堀、内堀、中土橋通り側を臨む開放的な明るい空間で、ホール利用時以外での日常的な利用も想定して、眺望を生かした公園のように気軽にくつろげるスペースです
- ◆リハーサル室
 - 隣室へ音が影響しないよう防振・防音に配慮します。また、舞台照明設備などを備え、小規模公演のホールとしての利用も可能です
- ◆駐車場
 - 西側立体駐車場と敷地全体で、約250台分を整備します